中央会からのお知らせ

先進組合事例紹介と神戸レザー協同組合が地域団体商標を取得

神戸牛(神戸ビーフ)は世界的に有名なブランドですが、その牛の皮は、これまで他の牛の皮と混在して流通し、うまく活用されずにいました。この神戸牛の原皮を有効活用すべく、「神戸レザー協同組合」は、兵庫県内の商工業者たちにより令和元年7月に設立されました。

組合では、牛の出生から、たつの市内でのタンナーでの鞣しに至るまでのすべての原皮の情報が 把握できる管理体制を確立しています。個体別にトレーサビリティを確認できる世界でも稀有な「造り手の見える」皮革です。組合は、タンナーに加え、神戸の革小物や洋家具など異業種の中小企業 で構成されており、上記の他、新商品の試作開発や見本市出展にも取り組んでいます。

兵庫県中央会では、個社支援の段階から本取組みに関与し、組織化の指導を経て、ブランディングなどの事業面を指導員がアドバイスしました。国のINPIT産業財産権相談窓口事業(発明協会ほか)と連携し、組合による「KOBE LEATHER」で地域団体商標の取得(令和3年9月)を支援し、皮革では全国初、また異業種組合での取得は全国的に珍しい事例となりました。

昨年11月には、組合の正副理事長、当会指導員らで、 齋藤兵庫県知事と面談し、これまでの取組みを報告す る機会を得ました。齋藤兵庫県知事は、その日の内に 「神戸レザー」についてTwitterに書き込み、組合の活 動に深い興味を持たれている様子でした。

<担当:情報企画課 尾﨑>

組合名	神戸レザー協同組合	
住 所	神戸市中央区東川崎町 1-5-7 神戸新聞社メディアビジネス局内	
ホームページ	https://kobeleather.or.jp/	



台湾のデザイナーとのコラボレーションで製作した 神戸レザーを使った神戸洋家具



齋藤知事(右)に報告をする片山理事長(中)と 永田副理事長(左)

中小企業のためのDX (デジタル化) セミナーのご案内

共催:中小機構 近畿本部/兵庫県中央会/商工中金

「中小企業のための『DX』~デジタルを活用した経営改革~」と題し、戦国時代をヒントにDX (デジタル・トランスフォーメーション) の道のりをわかりやすく解説します。

(日 時) 令和4年2月10日(木) 14:00~15:30

【開催方法】 会場とWEB配信(Zoom)

【会場】 兵庫県民会館 7階 会議室「鶴」

【講師】 中小機構 近畿本部 アドバイザー 吉村 正裕氏

(定 員) 会場30名/WEB100名

【申し込み方法】メール本文に必要事項を明記の上、uchida@chuokai.comまでメールをお送りください。

≪必要事項≫

① 会社名 ② 役職 ③ 氏名

④ 電話番号(当日に連絡がつくもの) ⑤ 参加方法(会場・WEBのどちらか)

【申込締切日】 令和4年1月31日(月)

詳しくはコチラ → https://www.chuokai.com/dxseminar/

<担当:経営相談室 内田>

月刊中央会オー

月 刊

中央会

(オー)

1等情報提供事業不中小企業団体+米団体中央会時間

動く つなぐ 結ぶ 組合・中小企業を サポート

月刊中央金

2022/January 第768号

令和4年1月5日号(毎月1回5日発行)

組合・中小企業を 応援します!



特集 年頭所感

■中央会事業

- ◇第63回中小企業団体兵庫県大会を開催しました
- ◇「第15回アグリフードEXPO東京」・「第56回スーパーマーケット・トレードショー 2022」出展企業のご紹介
- ◇令和3年度サービス産業構造改善支援事業 成果報告
- ◇令和3年度連携グループ集中支援事業 成果報告
- ◇飲食店開業セミナーを開催しました
- ◇基礎から学ぶ組合会計講座を開催しました
- ◇兵庫県中小企業青年中央会(Hyogo-UBA)が「アジャイル型 自律型組織 |をテーマにオンラインセミナーを開催しました

■情報レポート

県内中小企業では、製造業を中心に原材料の高騰とともにその供給不足の傾向がさらに強まり、景気回復への足かせとなっている。

■お知らせ

- ◇経済産業省関係令和3年度補正予算案のポイント
- ◇創業フェアひょうご2022

■広告

組合・関係機関の年賀広告

コラム

ー中小企業のための税務レポートー 電子帳簿保存法が改正されました 税理士法人コモンズ 代表社員 税理士 坂本 健一

■中央会からのお知らせ

◇先進組合事例紹介

神戸レザー協同組合が地域団体商標を取得

◇中小企業のためのDX(デジタル化)セミナーのご案内



月刊中央会才-

新年のご挨拶

兵庫県中小企業団体中央会 会長 中村



新年明けましておめでとうござい ます。

皆様には、お健やかに新年を迎 えられましたこと、心よりお慶び申 し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイル ス感染症の波状的拡大や豪雨災 害など日常を脅かすこともありまし たが、一方で無観客ではあったも

のの東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。

いずれの大会においても日本人アスリート達が大活躍し、 過去最多のメダルを獲得されました。新型コロナウイルス 感染症の影響で経済面も精神面も厳しい状況下にあった日 本全体がコロナに打ち勝つ活力を持てたのではないでしょ うか。

しかし、我が国は、緊急事態宣言等が解除され徐々に 経済活動再開の動きが見られるものの1年半以上も猛威を 振るい続けている新型コロナウイルス感染症の影響により、 中小企業・小規模事業者の経営は、厳しい状況が続いて います。

この変革の時代において、中小・小規模事業者が将来 にわたって成長、躍進していくためには事業再構築やデジ タル化による生産性向上など、経営革新や経営基盤の強化 に取り組むこと、そして個々の自助努力に加えて、中小企業・ 小規模事業者が協同して経営資源を補完・補強し合うこと が重要になっています。

これまで、コロナ対応で困窮する中小企業・小規模事業 者が安心して事業継続が行えるサポートやポストコロナ時 代の経済社会変化を見据えた事業や運営などに対する支援 に取り組んできました。その中で昨年12月1日に新型コロナ ウイルス感染症の収束が不透明な状況下ではありましたが、 会員の皆様のご協力とご理解をいただき第63回中小企業 団体兵庫県大会を無事開催することができました。

中央会では、「動く!つなぐ!結ぶ!」のスローガンのも と、兵庫県下の中小企業者や業界関係者が結集し、中小 企業のネットワークの重要性や必要性への認識を新たにし、 これからも皆様の身近で頼りになる存在として、組合及び 組合員の価値向上に資する事業に取り組んで参りますので、 一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の 皆様にとりまして、新たな成長につながる1年となりますこ とを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせてい ただきます。

年頭に当たって

洋 全国中小企業団体中央会 会長 森



明けましておめでとうございます。 令和4年の年頭に当たり、謹ん で新年のご挨拶を申し上げます。

昨年6月に会長として再任頂き、 11月には本会創立65周年記念 式典を開催することができました。 これもひとえに会員皆様方の日頃 のご支援やご協力のお陰であると 深く感謝申し上げます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大に よる行動制限等の影響を強く受けて実に苦しい1年でした。 世界的な半導体不足や原油、金属、食料原材料等の価格 高騰、豪雨・台風等の自然災害の発生、深刻化するデジタ ル人材不足、事業承継問題等により、中小・小規模事業者 を取り巻く経営環境は、対面サービス業を中心に深刻な影 響を被りました。ワクチン接種の進展等により感染者数は 減少したものの、依然予断を許さない状況が続いています。 岸田新政権が昨年11月に閣議決定した「コロナ克服・新 時代開拓のための経済対策」の実効に期待を寄せている ところです。

このような状況の中、中小・小規模事業者にとって喫緊

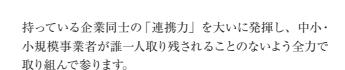
の課題である生産性向上や経営強靱化は急務であり、そ のためには、個社ごとの経営努力に加え、中小企業組合を はじめとした共同化、協業化、企業間連携を通じた戦略的 な取組みが重要になります。

昨年11月25日に神奈川県のパシフィコ横浜国立大ホー ルにて開催した第73回中小企業団体全国大会では、萩生 田経済産業大臣等多数のご来賓をお迎えし、全国各地か ら中小企業団体の関係者約1,700名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の生産性向上・経営強靱化 支援等の拡充
- Ⅱ. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・ 社会保険料対策の推進
- Ⅲ. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える 環境整備

の実現に向けて、共に取り組むことを決議しました。

大会後の「感謝の夕べ」にご臨席賜りました岸田内閣総 理大臣からは、ものづくり補助金の中央会の事務局として の活動と生産性向上の具体的な事例に言及され、謝意を頂 き、中小・小規模事業者の発展を支援する中央会への期 待が表明されました。この岸田内閣総理大臣の中小・小規 模事業者への期待や支援に応えるためにも、組合組織が



とりわけ、ポストコロナを見据えた新型コロナウイルス感 染拡大防止と経済活動の両立、デジタル化・グリーン化へ の起動、事業再構築・生産性向上、災害対策、事業承継、 事業再生などの最重要課題については、会員の皆様との

連携を一層強化し、対応してまいります。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の 皆様にとりまして、一刻も早く安心して事業活動を行う環境 が整いますとともにコロナ禍から立ち直り、新たな飛躍へ の足がかりとなる1年となりますことを心よりご祈念申し上 げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年元旦

集

躍動する兵庫、コロナを乗り越え未来へ 兵庫県知事



新年あけましておめでとうござい ます。

昨年も新型コロナが私たちの暮 らしに大きな影響を及ぼしました が、県民・事業者・医療関係者の 皆さんのご協力により、第5波を 乗り越えることができました。

しかし、感染再拡大のリスクは 続きます。マスク着用、手洗い、「密」

の回避など基本的な感染対策の徹底を引き続きお願いしま す。県としても、保健所や医療提供体制の強化、3回目の ワクチン接種の推進など、対策に万全を期します。

同時に、「ワクチン・検査パッケージ」等も活用しながら、 飲食、旅行、イベントなど、社会経済活動との両立も図っ ていきます。

さらに、今年はポストコロナ時代を見据えた取組を本格 的に検討・推進する年とします。

その1つは、時代の潮流であるデジタル化やグリーン化 の加速。デジタル技術を、働き方、教育、医療・介護、地 場産業や農業など様々な分野で取り入れるとともに、再生 可能エネルギーの導入拡大や水素の利活用などの地球温

暖化対策に力を入れます。

また、少子高齢・人口減少社会への対応や、頻発化・ 激甚化する自然災害への備え、交流と日常生活を支える道 路ネットワークの整備など、すべての県民の皆様が安心し て、育ち、働き、暮らし続けられる、だれも取り残さない 兵庫づくりを進めます。

大きなポテンシャルを持つベイエリアの活性化にも本腰を 入れます。2025年大阪・関西万博は、兵庫に人・モノ・投 資を呼び込む大きなチャンスです。更なる発展の起爆剤と すべく、ベイエリアプロジェクトの起動、万博の来場者を県 内各地へ誘うフィールドパビリオンの具体化など、新たなチ ャレンジをしていきます。

もとより、こうした取組は行政だけでできるものではあ りません。民間との連携をこれまで以上に広げていきます。 また、私自身が県内各地で地域の皆さんと対話を重ね、地 域の課題やニーズを新たな施策に繋げていく県民ボトムア ップ型県政を推進します。

「躍動する兵庫」の実現に向け、飛躍の一年としていく 決意です。

皆さんのご理解、ご支援をお願いします。

年頭所感

百男 兵庫県議会議長 藤本



新年明けましておめでとうござい ます。令和4年の新春を健やかに 迎えられますことを謹んでお慶び申 し上げます。

令和3年を振り返ると、一昨年に 引き続き、新型コロナウイルス感染 症との闘いに明け暮れた1年でし た。この間、感染のため残念ながら お亡くなりになられた方々、ご遺族

の皆様に心よりまずお悔やみを申し上げますとともに、後遺 症も含めて今この感染と闘っておられる方々に心よりお見舞 いを申し上げます。そして、医療従事者をはじめとする多く の関係者の長期にわたるご尽力に深く敬意を表します。

令和3年8月には一日の県内感染者数が1,000人を超え、 病床使用率も高まり非常に緊迫した状況となり、県民の皆

様にも涙を飲んで様々な活動を縮小・中止していただき、徹 底した感染拡大防止に取り組んでいただきました。その結 果、10月には半年ぶりに"緊急事態宣言"も"まん延防止措 置"もない状況となり、11月には約500日ぶりに県内新規感 染者数ゼロの日を迎えられることができました。まだまだ第 6波の懸念もあり予断を許しませんが、こうした状況で新し

い年を迎えられたことを嬉しく思うとともに、改めて皆様の

ご協力に感謝申し上げます。

私が敬愛するふるさと兵庫の人物に、戦前、県の酒米試 験地の主任技師として山田錦の育成と普及に生涯を投じた 藤川禎次という人物がいます。いまでは、酒米に王様と呼ば れる山田錦ですが、彼こそがその誕生に欠かせない重要な 人物です。

明治28年に生まれ、幼く両親と死別し、51歳の若さで早 世。生前は評価されることはなく、その人生は波乱に満ちた

月刊中央会才一

月刊中央会才-

ものでした。しかし、逆境の中でも、ひたむきに研究に打ち 込み、山田錦という地域の宝を生み出した禎次は、今では 小学校の道徳の副読本にもなり、多くの人に感動を与えてい ます。

一昨年来のコロナ禍の中で、歯を食いしばって頑張って こられた県民の皆様。私は、そうした県民の皆様のふるさと 兵庫を愛する気持ちや努力する姿に、禎次の姿を重ね、きっ と素晴らしい兵庫県の未来として身を結ぶものと確信してい

我々、県議会においても、ICT化を進め、オンラインで

委員会が開催できるよう整備するなど、コロナ禍にあっても 議会運営が停滞することなく速やかに県民の皆様への支 援を行えるよう、様々な取り組みを進めて参りました。今後 も兵庫のアフターコロナ社会がよりよいものとなるよう全力 を尽くして参りますので、これからも県議会の活動について、 一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、素晴ら しい年となりますことを心よりお祈りし、新年のご挨拶とい たします。

年頭所感

近畿経済産業局長 伊吹



令和4年の新春を迎え、謹んで 新年のお慶びを申し上げます。

昨年の関西経済は、コロナ禍の 影響から大きな動きのある1年とな りました。生産は、下半期にかけて 海外からの部品供給の制約等の 影響により足踏み状態となりまし たが、設備投資は緩やかな増加傾 向の動きがありました。一方、個人

消費は依然厳しい状況ですが、一部持ち直しの動きもあり ました。先行きについては、新型コロナウイルス感染症の再 拡大にも注視しつつ、今後、脱炭素社会やデジタル社会に 向け活発な動きが生まれてくることが期待されます。

本年は、2025年大阪・関西万博への出展・参加に向けた 活動も始まり、大きく舵を切り動き始める1年となります。

近畿経済産業局では、これらを踏まえ以下3つのキーワ ードのもと、昨年11月に策定された経済対策も含め、政策を 推進して参ります。

一つ目は、「中堅・中小企業の支援」です。

関西には、優れた中堅・中小企業が数多く存在しますが、 コロナ禍の長期化によって経済情勢が大きく変化していま す。この大きな変化の中で事業価値の向上と発展に向けて 中堅・中小企業が取り組む事業再構築や事業承継を支援 いたします。また、商店街をはじめ地域が社会経済活動再 開に向けて行う地域活性化の取組を支援いたします。

当局では、管内の金融機関、関係省庁と連携し、事業再 構築補助金をはじめとする中小企業支援施策の普及促進 に取り組んでいます。本年も引き続き関係機関と連携し、よ り一層の支援を推し進めて参ります。

二つ目は、「中長期的な成長基盤の構築」です。

コロナ禍の事業環境の変化への適応と新しいビジネスや 価値創出の取組を支援して参ります。

まず、地域の中堅・中小企業が、デジタル社会の実現に向 け、デジタル技術を活用しユーザー視点の新たな価値を提 供できるよう取り組みます。当局は、ベンダー企業や支援機 関等と連携する「関西DX推進プラットフォーム」を通じて、ユ ーザー企業のDXを推進し、デジタル人材の確保やノウハウ の習得を支援いたします。また、中小製造業の現場における

ロボット、IoT、AI等の導入を支える仕組みを構築し、企業

次に、新しい社会「2050年カーボンニュートラル」の実現 を目指し、蓄電池や水素を活用したグリーン成長の加速や 循環経済への取組を支援して参ります。水素サプライチェー ンの構築等に向け、各種セミナーやビジネスマッチングによ り、水素関連産業の技術開発の加速化や新規参入を促進 いたします。さらに、循環経済の実現に向けて、廃棄物や再 生可能資源の活用に取り組む企業の事業支援をいたします。

の生産性向上に向けて力を尽くします。

また、イノベーション創出のために、関西のベンチャー企 業と支援機関等の情報を全国に発信し、起業家・投資家等 を関西に惹きつけ、ベンチャーエコシステムの更なる強化を 目指します。健康の価値が再認識される中、関西の強みで あるライフサイエンス産業を活かし国際競争力の向上を後 押ししていきます。さらに、「関西・共創の森」の取組や「関 西イノベーションイニシアティブ」等との連携により、産学官 金の多様な主体によるオープンイノベーションの取組を支援 して参ります。

三つ目は「万博開催のパワーを地域のパワーにつなげる 万博活用戦略 です。

2025年に開催される大阪・関西万博は、またとない経済 躍進のチャンスです。このチャンスを活かすために、当局で は関西全体をパビリオンと見立てて、万博会場のみならず 万博の機会活用に向けた会場外の様々な活動を全力で支 援いたします。昨年作成した関西における実証実験など注 目すべき活動を紹介する「360° EXPO拡張マップ」を内容 拡充しながら、PRしてまいります。

また、万博開催を機に国内外での知名度向上、市場開拓 やインバウンド獲得等を狙う地域ブランドの取組を、関係機 関と連携して集中的に支援します。地域ブランドを取り巻く 個々の課題について丁寧に解決に導く伴走型支援を行い、 関西全体がブランドとなる社会を目指します。

以上、申し上げた3つのキーワードを元に、2025年大阪・ 関西万博を見据えて、関西経済の成長に向けて当局職員が 一丸となって取り組んで参ります。

結びに経済産業行政への御理解と御協力をお願いすると ともに、皆様の御多幸と御健勝を祈念いたしまして、新年の 御挨拶といたします。

年頭所感

株式会社商工組合中央金庫 神戸支店 支店長 佐藤 裕喜



令和4年の新春を迎えるにあた り、所感の一端を申し述べて年頭 のご挨拶とさせていただきます。

昨年は新型コロナウイルス感染 症の感染拡大に伴い、全国各地で 緊急事態宣言などが断続的に発令 される中、飲食や宿泊関連などの 対面型サービス業を中心に深刻な 影響を受けました。さらに、中小企

業の過剰債務解消に加え、政府が進めるカーボンニュート ラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、 中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化しています。

このような中、私ども商工中金は、危機対応業務の指定 金融機関として、制度を的確に運用しつつ、影響を受けられ た中小企業の皆さまの個別の実情に応じた懇切・丁寧な対 応を行うとともに、資本性劣後ローンを活用した財務基盤 の構築にも取り組んでまいりました。低炭素経済への移行 や社会のデジタル化等の大きな変革も見据えて、引き続き真 にお客さま本位かつ長期的な視点で、中小企業及び中小企 業組合の企業価値向上に貢献してまいります。

具体的には、産業構造や社会の大きな変革を見据えた事 業再構築や新事業への進出、業務のデジタル化、経営改善、 事業再生などに取り組む中小企業の皆さまに対する支援を 重点的に行ってまいります。日ごろからのリレーションを一 層強化し、地域金融機関や外部専門機関との連携・協業を 密に行いながら、お客さまの経営課題に対応してまいります。

また、こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き 続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り 組むとともに、職員の能力を最大限に発揮するため、ダイバ ーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、 皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立 てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、 今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申 し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしま してご挨拶といたします。

この冬季

コロナ禍でも ひと工夫

オフィスでも省エネに 取り組みましょう

コロナ禍でのオフィスや車の中でできる、省エネへの具体的な取り組みをご紹介します。

テレワークなどで人が少ないオフィスでできる省エネ対策



コピー機など、長時間使用しない場合を想定し、 スタンバイモードに設定されているかを確認しま しょう。

パソコンの「ディスプレイの電源を切る」や「PC をスリープ状態にする」の時間を短くしたり、画 面の輝度を下げるなど、設定を確認しましょう。



昼間の日差しを取り入れたり、人がいない スペースの暖房を消したり、エアコンのフィル ターをこまめに清掃するなど、暖房につい て工夫 してみましょう。

また、ひざ掛けを使って過ごすなどのウォーム ビズを実践しましょう。

※感染症対策のために換気は行いましょう



冬季は良くお湯が使われます。 **給温器の温度を下げて 洗い物** をしたり、給湯器を買い換える 場合には、省エネタイプのもの も検討しましょう。

給湯器



使用状況を確認し、温水洗浄便座の 温度設定を見直しましょう。 また、長時間使用しないときは温 水や便座の温度設定を「切」にし ましょう。



不要な照明はこまめに消灯したり、人感センサーを 活用した消灯や、思い切ってLEDに変えることも 考えてみましょう。

「省エネ最適化診断」や「ビル/ 工場の省エネルギーガイドブッ ク2021」などを活用して省エネ や節電等に関する取組を検討 してみましょう。

shindan-net





第63回 中小企業団体兵庫県大会を開催しました

兵庫県中央会は、12月1日、神戸ポートピアホテル(大 輪田の間)において、「第63回中小企業団体兵庫県大会」を 開催しました。

第1部では、表彰式が執り行われ、中小企業組合の模範 として功績を収められた【優良組合】、【組合功労者】、【組合 事務局専従者】等の計50者が表彰されました。併せて、大 会決議案「中小企業・小規模事業者の成長発展を実現するた めの中小企業対策支援に関する事項5項目」が全会一致で採 択されました。

第2部の記念講演では、野球解説者・スポーツコメンテー ターの桧山進次郎氏に「代打の神様と呼ばれて~1打に賭け た男の哲学~」をテーマにご講演いただきました。

また、本大会には、多数のご来賓の出席を賜り、片山安 孝兵庫県副知事、藤本百男兵庫県議会議長、坂野聡近畿経 済産業局産業部長より祝辞を頂戴しました。

諸事ご多用のところ、ご参加いただきました皆様には厚 く御礼申し上げます。

【大会決議】

- 1. 中小企業・小規模事業者等の経営強靱化・成長促進支援 等の拡充
- 2. 地域活性化を担う中小企業・小規模事業者に対する支援 の拡充
- 3. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・ 社会保険料対策の推進
- 4. 商業、サービス業、物流業に対する支援の拡充
- 5. 組合を活用した中小企業連携施策の推進



中村兵庫県中央会会長による開会挨拶



片山兵庫県副知事の祝辞

稗田兵庫県青年中央会 会長による決議文朗読





藤本兵庫県議会議長の祝辞

坂野近畿経済産業局 産業部長の祝辞





大辻兵庫県中央会副会長による閉会挨拶



受賞者一覧

受賞 おめでとう ございます

兵庫県知事表彰

【優良組合】1組合

兵庫県コンクリート製品協同組合



兵庫県知事表彰優良組合 (兵庫県コンクリート製品協同組合)

兵庫県中小企業団体中央会会長表彰

【優良組合】5組合

兵庫県交通共済協同組合 協同組合KNKサービス 協同組合情報ライン 花みずき協同組合

World Link 技能交流事業協同組合

【しっかいや大賞】4社

株式会社スピカ 有限会社堀口鉄工所 ヒラタ造園土木 株式会社熊田工作所

【共済制度促進優秀者 損害保険販売奨励表彰】5社

第1位 株式会社バディー (損害保険ジャパン(株)代理店)

第2位 有限会社 C & N (損害保険ジャパン(株)代理店)

第3位 信栄商事株式会社(三井住友海上火災保険(株)代理店) 第4位 I·NEST有限会社(東京海上日動火災保険(株)代理店)

第5位 パグゼス株式会社(東京海上日動火災保険(株)代理店)



優良組合総代 (兵庫県交通共済協同組合)

しっかいや大賞総代(株式会社スピカ)



共済制度促進優秀者総代(信栄商事株式会社)



組合功労者総代 (兵庫県瓦工事業協同組合 白井氏)



組合事務局優秀専従者総代 (兵庫県タクシー交通共済協同組合 今野氏)

「知今世代本」つの夕

【組合功労者】26名				
氏	名	組合名		
橋本	博和	兵庫県味噌工業協同組合		
倉本	福重	兵庫県瓦工事業協同組合		
神谷	泰光	兵庫県瓦工事業協同組合		
白井	一郎	兵庫県瓦工事業協同組合		
市野	力	丹波立杭陶磁器協同組合		
廣瀬	啓志	兵庫県農業機械商業協同組合		
三井	俊樹	兵庫県農業機械商業協同組合		
岡尾	伸也	兵庫県自転車軽自動車商業協同組合		
駒田	都一	西宮管工事業協同組合		
榮喜	俊夫	兵庫県屋外広告美術協同組合		
正木	勝欣	日本ケミカルシューズ工業組合		
水谷	義人	日本ケミカルシューズ工業組合		
井下	一生	兵庫県左官工業協同組合		
山本	博俊	神戸鉄工団地協同組合		
黒﨑	將志	兵庫県鞄工業組合		
清水	博之	協同組合尼崎工業会		
高橋伽	建一郎	協同組合尼崎工業会		
渡邉	修司	協同組合尼崎工業会		
神農	熙正	兵庫県遊技業協同組合		
畠山	茂之	神戸水産物卸協同組合		
中村	修平	兵庫県鉄建協同組合		
今井	英人	兵庫県鉄建協同組合		
平瀬	清	西神機械金属団地協同組合		
桂井	善章	兵庫県電設資材卸業協同組合		
田北	陸江	経営ビジネス協同組合		
南部	敏夫	花みずき協同組合		

【組合事務局優秀車従者】9夕

1個ロ事物问後乃分に日)3 石				
氏	名	組合名		
田中	雅之	姫路市管工事業協同組合		
竹中富	돌美江	兵庫県電機商業組合		
藤原	博子	兵庫県電気工事工業組合		
岡本	美佳	兵庫県電気工事工業組合		
今野	照之	兵庫県タクシー交通共済協同組合		
髙橋伽	生也子	エヌ・ケー・サービス事業協同組合		
岩本	梢	協同組合広域情報センター		
鈴木	創太	協同組合広域情報センター		
多治見	真智子	全国商工事業協同組合連合会		
		 (敬称略・順不同)		

「第15回アグリフードEXPO東京」・

「第56回スーパーマーケット・トレードショー2022」出展企業のご紹介

兵庫県中央会では、兵庫県下の小規模事業者および中小企業の販路拡大や自社製品の認知度向上等を目的 として、首都圏で開催される大規模展示会へのグループ出展を支援しています。ご来場の際には、ぜひ「兵 庫県ブーストへお立ち寄りください。

第15回アグリフードEXPO東京(展示商談会ナオンライン商談会)

会期 2022年 2月2日 (水)・3日 (木) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで

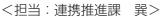
会場 東京ビッグサイト (東展示棟) とオンライン (Zoom)

HP:https://www.agrifood-expo.com/

【出展企業】

A 3114 A		
企業名	地区	出展内容
(株)善太	南あわじ市	淡路島フルーツ玉ねぎとその加工品
やくの麺業(株)	朝来市	無添加二八そば、地域の原料を使った麵加工
(株)高島商事	神戸市	岩津ねぎうどん、上郡産モロヘイヤうどん

令和3年度小規模事業者大規模展示会共同出展事業





第56回スーパーマーケット・トレードショー2022

会期 2022年2月16日(水)~18日(金) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで

会場幕張メッセ全館

HP:http://www.smts.jp/

【出展企業】

企業名	地区	出展内容
(株)夢工房	明石市	つけだし汁付きあかし玉子焼き の粉セット
(株)池上農場	淡路市	淡路島たまねぎ 自社ブランド 「あやたけ」
(株)嶋本食品	南あわじ市	金猪豚、金猪豚加工品、神戸ビーフ、淡路ビーフ
(有)こやま園	丹波市	丹波なた豆茶及び関連商品(歯磨き、サプリ、ペット関連等)
明和(株)	姫路市	ベビーそうめん、姫路城うどん、 手延べ素麺・うどん・そば
まるよ促成	加東市	大葉のベビーリーフ「ペリーラ」
明石酒類醸造(株)	明石市	酒類(日本酒、リキュール、ウィス キー、ジン)
マルヤ水産(株)	美方郡 香美町	香住ガニ(紅ズワイガニ)加工品、 むき身、カニミソ、常温加工品
髙嶋酒類食品(株)	神戸市	なら漬け、甘酒、かす汁、みりん
(株)AgLiBright	多可郡 多可町	熟成黒にんにく「黒葫王」
(株)多田フィロソフィ	南あわじ市	淡路島の藻塩とその関連商品
神戸咲く咲く Harmony(株)	神戸市	神戸咲く咲くチップス及び真空フ ライ食品
(株)寺尾製粉所	姫路市	兵庫県福崎町産もち麦を使用した加工食品(もち麦茶、パンケーキミックス、精麦等)
足立醸造(株)	多可郡 多可町	国産丸大豆しょうゆ、国産有機しょ うゆ、柚子ぽん酢、米こうじみそ
河西青果(株)	南あわじ市	玉ねぎドレッシング、藻塩ドレッシング、玉ねぎ柚子胡椒、レタス
雷鳳,	豊岡市	白ネギ「TAJIMAネギマッチョ」、 とうもろこし
(株)NOUEN	朝来市	岩津ねぎ、岩津ねぎみそ、岩津ね ぎクリームポタージュ等
合名会社アリモト	加西市	山田錦せんべい、山田錦あまざけ



企業名	地区	出展内容
前原製粉(株)	姫路市	和粉、包装もち、きな粉、白玉粉等
有無(有)	神戸市	播州百日鶏のパテ、パテドカン パーニュ
キング醸造(株)	加古郡 稲美町	日の出稲美町産純米本みりん、特別純米酢、本格麦焼酎六条の雫
キングフーズ(株)	高砂市	丹波黒大豆を原料に使用したき な粉
兵庫県農業法人協会	神戸市	兵庫県農業法人協会の会員の中 から、選別した数社による出展
印南養鶏農業協同組合	加古郡 稲美町	鶏屋のひねポン、鶏肉、鶏肉加工 品等
(株)田中屋食品	豊岡市	出石そば、なまそば、半なまそば、 乾麺
(株)ハマダセイ	美方郡 香美町	蟹みそ、無添加香住ガニ、のどぐ ろ缶詰、炊き込みご飯(のどぐろ、 ほたるいか等)等
樽屋五兵衛 (協和商事(株))	神戸市	神戸牛入牛肉ちりめん、生炊き山 椒ちりめん、いかなごくぎ煮、神戸 牛肉しぐれ等
オリバーソース(株)	神戸市	どろソース、神戸ぎょうざ味噌たれ、神戸港町洋食ソース、お好み 焼ソース関西等
マルカン酢(株)	神戸市	食酢、ドリンクビネガー等
(株)鳴門千鳥本舗	南あわじ市	オニオンスパイス、生のり佃煮、 玉ねぎカレー、神戸牛カレー、玉 ねぎポテトチップス
(株)北坂たまご	淡路市	北坂たまごまるごとプリン
(有)西山佃煮	淡路市	いかなごくぎ煮、ちりめん山椒
(株)今井ファーム	淡路市	たまねぎ、たまねぎスープ、カ レー、オニオンポタージュスープ、 淡路島ハンバーグ等

〈担当:連携推進課 今橋〉

自動車整備事業者 3 社が兵庫県中央会の補助金を活用して、生産性向上やサービスの質の向上を図るため WEB ページを制作し、新サービスの提供を開始しました。

令和3年度サービス産業構造改善支援事業 成果報告

◇活用した支援事業「サービス産業構造改善支援事業」

【事業目的】 サービス産業の生産性向上を図るため、サービスの質の向上や効率的な提供方法の検討 と先進事例の情報共有を図り、意見交換や事例研究を通じてこれからの時代にふさわし

いサービス産業のあり方を模索する事業を支援する。

【対 象 者】 中小企業組合、任意グループ、共同出資会社 などにおけるサービス産業にかかわる事

【補助金額】 45万円 ※事業者の自己負担額はなし

テーマ:「抗ウイルス光触媒車内コーティングサービス普及活動への取組み」

■事業者が抱える課題

車体整備における板金業などのメンテナンスサービスは、従来事故後の板金修理が基本構造の業態で あるため、事故修理時の接客の機会において、営業をかけにくい業態であった。また、コロナ禍におい

て外出自粛の影響により、車体整備における外観修理 (板金サービス)が鈍化の傾向にもあった。事業を継続 していくためには、新たなサービス展開が必要である と感じて、自動車整備事業者3社((有)オートテック 平岡、(株)ケーイング、(株)サンワ商会事業)は、委 員会を立ち上げ、内装インテリアにフォーカスをあて た「抗ウイルス光触媒車内コーティングサービス」の普 及に取り組むことになった。



委員会の様子

■取組みの内容

光触媒車内コーティングは、光を受けることで発生する活性酸素によってウイルスや菌を二酸化炭素 や水などに分解することができ、約2年間接触感染を予防できる。また、コーティングサービスにおい ては、吸着効果もプラスされた特許取得(第3975270)が実現しており、施工完了後はコーティングの 密着性は強固で摩擦にも強く、普段の洗剤を使った手入れやアルコールなどによる除菌作業でも剥がれ ない仕様となっている。何より施工後のルミテスター(ウイルスチェック)による拭き取り(ATP)検査 によって施工前と施工後の数値認識による可視性ができる点も新しい。

兵庫県中央会は、新サービス展開の普及促進の専 用WEBページの製作を支援した。WEBページの製作 においては、光触媒加工の施工後の効果の違いなど目 視で訴求しにくい部分が大きく興味を惹きつけるため に、どのような車種が入庫され、どのような局面でニー ズがあるか等ストーリー仕立てになるように写真撮影 にこだわった。また、発信力を強化するため操作性や 利便性の高いブログシステム(WordPress)を部分的 に導入した。その他にも、検索サイトで上位に表示さ れるようにSEO対策についても勉強会や意見交換を 行った。



作成した WEB ページ ((有)オートテック平岡:https://car-koukin.com/)

■今後の展望

抗ウイルスや抗菌作用は、今後コロナ禍において一般化する可能性を秘めた新サービスであると思わ れる。各社は、カーメンテナンスにおける新サービスとして認知してもらえたらと意気込む。

<担当:連携推進課 巽>



令和3年度連携グループ集中支援事業 成果報告

但馬地域の企業連携グループが、兵庫県中央会の補助金を活用して、地域 PR 動画を作成しました。

◇活用した支援事業「連携グループ集中支援事業」

【事業目的】地域資源の活用、都市と農村の交流等により地域活性化等に繋がる取組みに着手する組合等連携グループの実施計画の策定や実験的事業等を集中的に支援し、事業化への足掛かりとする。

【対象者】中小企業組合、任意グループ、共同出資会社など

【事業予算】135万円(本年度は3先支援)

【補助率】3分の2

テーマ:ポストコロナに向けたドローンを使った地域観光活性化事業

■取組みの内容

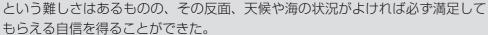
但馬地域の4事業者で構成される山陰海岸をもりあげ隊(代表 宮崎秀平)は、ポストコロナを見据えて、水中ドローンを使った地域観光活性化策について調査研究を行った。来街者等が気軽に利用し楽しめるアクティビティとして、水中ドローンの活用について5回にわたり実験を行い、PR動画を作成した。



水中ドローンから送られてくる海中の岩場や海藻、魚の群れをパンコンやスマホ端末、VRゴーグルで見ることができる。

VRゴーグルを使うと水中に潜っているかのような臨場感を味わうことができた。

自然環境下でのアクティビティであるため、天候や海 況の影響を受けやすいため安定してサービスを提供する





■今後の展望

今後は、障碍者施設向けにVRを使い、教室と現地で二元中継による水中ドローンのモニター体験等の実施を行い、竹野の海を楽しんでもらえる水中ドローンによるアクティビティ提供を目指して、引き続き活動を継続する。 <担当:連携推進課 寺本>

個人住民税は、県民税と市町民税をあわせて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者と65歳以上の年金受給者は、給与や年金から特別徴収され、それ以外の方は、市町から送付される納税通知書により、原則として年4回に分けて納めていただきます。

給与所得者等以外の方の第4期分の納期限は、1月31日(月)(市町により納期限が異なる場合があります。)ですので、最寄りの銀行などの金融機関でお納めください。

※お問い合せはお住まいの市(区)役所、町役場まで

東日本大震災の教訓を踏まえた防災施策の実施に伴い、令和5年度までの個人住民税の均等割の税率が年額1,000円(県民税500円、市町民税500円)引き上げられています。また、県民税均等割のうち800円は緑の整備のための「県民緑税」です。

兵庫県・市町

() 到中央会才一

令和3年度開業支援セミナー開催事業

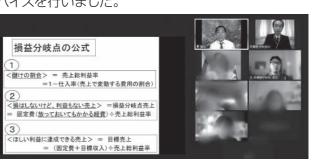
飲食店開業セミナーを開催しました

兵庫県内で新たに飲食店の開業を目指す人を対象とした「飲食店開業セミナー」(10月19日~11月30日、全4回シリーズ)を開催しました。中小企業診断士・飲食店コンサルタントの難波三郎氏をメイン講師に迎え、看板メニューの開発、店内POP、広告宣伝、立地計画、店舗デザイン、HACCP対応、収支計画、開業資金計画、開業スケジュールなど飲食店を長く経営するために必要なノウハウを幅広く研修しました。

最終回では、体系的な知識を統合したコンセプトシートを受講者それぞれが発表。「お店の魅力が際立っているか」「無理のない収支計画か」など講師が個別にアドバイスを行いました。

毎年秋の定番シリーズである「飲食店開業セミナー」ですが、今年度は完全オンラインで開催した結果、但馬や西播磨からも受講いただきました。「遠方でも参加しやすかった」「オンライン開催なので、仕事をギリギリまで行い、すぐに研修に参加でき、とても助かった」との感想を頂戴し、オンラインセミナーの利点を十分に活かすこともできました。

<担当:情報企画課 佐藤>

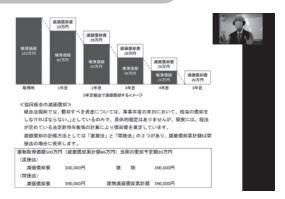


令和3年度記帳指導事業 基礎から学ぶ組合会計講座を開催しました

兵庫県中央会は、12月7日、14日、21日の3日間 の日程で「基礎から学ぶ組合会計講座」を開催しました。

この講座では、税理士法人コモンズ代表社員税理士 の坂本健一氏を講師に迎え、組合特有の会計処理・税 務・決算処理について説明を行っていただきました。

昨年はオンライン・リアル併用での開催でしたが、本年は初の試みとして、完全オンラインで実施いたしました。また、講義の録画も行い、後日配信を行うことにより、当日リアルタイムで視聴することが困難な方でも受講できる対応といたしました。



<担当:連携推進課 永久>

兵庫県中小企業青年中央会(Hyogo-UBA)が 「アジャイル型自律型組織」をテーマにオンラインセミナーを開催しました

兵庫県中小企業青年中央会(会長 稗田晴彦)は、3日間 (10月21日、11月17日、12月9日) にわたり、「管理型」から「自律型」へ転換させるポストコロナ時代の組織論をテーマとしたセミナーをオンラインにて開催しました。

講師にはBigtree代表の吉田大祐氏をお招きし、「人が育つ企業と、人が育たない企業」「コロナ禍を乗り切る強い自律型組織へ成長する仕掛け」について、それを実現させるために必要な環境をどのように整備すべきか全3回の異なるテーマを設けて解説いただきました。

コロナ禍はテレワーク導入やオンライン活用など、中小企業を取り巻く従来の習慣を大きく変化させました。また、DXを始めデジタル化の推進も経営環境の変化を促し、ポストコロナ時代は『変化の時代』とも言えます。この激しい変化と多様性が溢れる時代において、社員が自ら考え自律する組織として強い企業に成長するため、経営者及び管理職者が担うべき役割や組織の構築、結果の引き出し方について学ぶ機会となりました。 <担当:情報企画課 阿部>



ポ

お

知

で ら せ

情報レポー

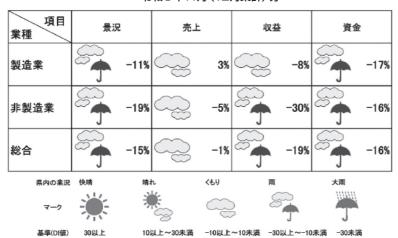
県内中小企業では、製造業を中心に原材料の高騰とともにその供給不足の傾向が さらに強まり、景気回復への足かせとなっている。

内閣府が12月7日に公表した10月の景 気動向指数の速報版では、経済動向の指数 は1.2ポイント改善した。景気の基調判断は 「足踏みを示している」としている。

一方、県内中小企業は、全体としては、各 指標が改善の傾向を示しているものの、製造 業を中心に原材料の高騰とともにその供給不 足の傾向がさらに強まりつつある。新型コロ ナウイルス感染症の新たな変異型の発生状況 に注視していかざるを得ない状況となってい ることも相まって、原材料に関するこれらの 問題が景気回復への足かせとなっている。

業種別景況天気図(前年同月比)

令和3年11月(12月集計)分



業界の声

■ 製造業 ■

食料品..... 原材料の値上げにより、来年は利益が薄くなると予想 している。現況、来年への価格転換は川上インフレ川下 デフレではできない消費動向もある。再来年のシーズン に向けて、価格転換への要因を模索している。

重油価格の高騰を始めとし、綿糸、染料、薬剤等諸資 材が高騰と供給不足が生じている。消費者への価格転嫁 は難しいと思われる。

緊急事態宣言が解除され、新規感染者数も少なくなり 経済活動も通常に戻りつつあるが、消費者にとっては、ま だまだ様子見のところがあり、メーカーにとってはまだ先 が見えない状態が続いている。

10月後半からの原油の急激な高騰は落ち着く気配が なく、今月においても原材料の高騰、輸送費の値上げに加 え、部品の納品が遅れるなどにより、コロナ禍からようや く「落ちつき感」が出たところでの高騰は、今後の見通し に不安を抱える組合員が多く、なかにはコロナ禍以上で はないかと危惧する組合員もいる。

一般機器·····

売上高は増加したが、僅かである。原材料、燃料費等が 異常に値上がりを続けており先がわからない。

自動車部品、給湯器部品のコロナの影響による供給不 足がかなり大きな影響となってきており、来年に向けても 不透明な状況が続くと予想している。

非製造業 -----

原油高騰で、あらゆる原材料費が値上げ、品不足に陥り 木造建築だけでなく、鉄筋・鉄骨建物も影響を受けてい る。神戸市近辺では景気が低迷しているので、深刻な事 態には陥ってないが、今後大阪万博の建設ラッシュとな れば混乱状態となるのではないかと危惧する。

昨年対比売り上げは、ほとんどの店舗で減少傾向にあ る。特に大型店の減少が目立つ。核店舗のスーパーマーケ ットは昨年リニューアルしたこともあり本年はその反動が 大きかった。また、他の大型店は近隣の大型商業施設が 取り組んだ「ブラックフライデー」イベントの影響を受け、 売り上げを落とす結果となった。

緊急事態宣言解除後、前月より客足が戻って来る感じ はあったが、まだまだ警戒心が強いのか、中々コロナ禍 以前の状態に戻るのは難しいようだ。

前月比は良くなったが、前年と対比すると「GoToトラベ ル」がなかったため減少している。このままコロナが落ち 着いて欲しいが新しいタイプが出ている事が不安である。

運輸業.....

コロナ感染減少とともに貨物量が増加し、多くの運送 会社が忙しくなりだしたが、軽油価格の高騰に加え、アド ブルー (尿素水) が品不足により、価格急騰と納期遅れの 事態となっており、プチパニックの状況である。

燃料費の高騰が、集配のコストにももちろんだが、洗濯 機、乾燥機を動かす根本的なエネルギーコストの上昇に も影響している。



H29.5

H29.11

H28.11

経済産業省関係令和3年度補正予算案のポイント

H31.5

R1.11



R3.5



R3.11

令和3年11月26日、令和3年度経済産業省関係補正予算案(予算額:5兆4,290億円)が閣議決定されまし た。事業再構築補助金については、引き続き業況が厳しい事業者や事業再生に取り組む事業者への重点的支 援を継続しつつ、売上高減少要件の緩和などを行い、使い勝手を向上させることが明らかになりました。予 算案のポイントを一部抜粋してご紹介します。

令和3年度経済産業省関係補正予算案

検索Q

R2.5

R2.11

■ 感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援

H30.5

H30.11

1. 事業復活支援金 【2兆8,032億円】

令和4年3月までの見通しを立てられるよう、コロナ禍で大きな影響を受ける中堅・中小・小規模事業者、フリー ランスを含む個人事業主に、地域、業種を限定しない形で、事業規模に応じて支給する。

2. 資金繰り支援 【1,403億円】

資本性のある劣後ローンを来年度も供給するための資金を積み増す。併せて、既存予算を活用し、政府系金融機 関の実質無利子融資の年度末までの延長、セーフティネット保証4号(100%保証)の延長、伴走支援型特別保証 の来年度までの継続を行う。

3. 中小企業向け事業再編・再生支援事業 【757億円】

中小機構が組成する官民連携ファンドや中小企業再生支援協議会の支援体制を拡充する。事業再生支援ニーズの 高まりに応じ、中小企業の私的整理等のガイドラインを年度内に策定する。

4. エネルギー価格高騰への対応 【900億円】

昨今の原油価格の高騰が社会経済活動の再開に水を差さないよう、激変緩和措置として燃料油に係る負担軽 減措置を実施する(800億円)。また、高効率な空調・ボイラー・冷凍冷蔵設備等の省エネ設備導入を支援する (100億円)。

● 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」

1. 中小企業等の足腰強化と事業環境整備

- (1) 中小企業等事業再構築促進事業 【6,123億円】
- (2) 生産性革命推進事業 【2,001億円】

業況が厳しい事業者の支援に加え、グリーン・デジタル分野に挑む事業者に対して「中小企業グリーン・デジ タル投資加速化パッケージ」として特別枠を設けるなど設備投資等を支援する。

(3) 事業環境変化対応型支援事業 【138億円】

事業環境変化に対応する「自己変革力」を高めるため、中小企業団体等の支援者による課題設定型の伴走支 援を全国展開する。取引適正化等の環境改善やデジタル化関連の相談支援を実施する。

2. データセンターの地方拠点整備・デジタル人材育成プラットフォーム整備 【85億円】

レジリエンス強化、データ通信の最適化のため、データセンターの地方拠点整備を補助する(71億円)。社会人 のデジタル知識・能力の習得に役立つポータルサイトを構築し、現場研修等の実践的な学びの場の提供に向けて 案件を組成する(14億円)。

広告



定員(先着) 会場:40名 Web: 40名

参加費無料

『創業フェアひょうご2022』

創業を考えている方、創業間もない方を応援します!

当協会は、創業をお考えの方・創業間もない方を対象に『創業フェアひょうご2022』を開催し ます。先輩創業者による基調講演やトークセッション、情報交換会などを通じて、創業に役立 つ情報やヒントを提供します。会場開催とWeb配信(Zoomを利用)を合わせたハイブリッド方 式にて開催しますので、ぜひお気軽にご参加ください!

開催日時 令和4年2月15日(火) 13:00~17:00 (受付開始 12:30~)

開催形式 会場開催及びWeb配信(Zoomを利用)

開催場所 スペースアルファ三宮 (神戸市中央区三宮町1-9-1 三宮センタープラザ東館6F)

対 象 者 当協会を利用中もしくは利用を予定している方で、次のいずれかに該当する方 ①創業を予定している方 ②創業後概ね5年未満の方

スケジュール

基調講演/13:00~13:40

河野 圭一さん (㈱ワールド・ワン 代表取締役) を講師に、創業期の体験談や、失敗から学んだ経営戦略な どについてお話しします。

トークセッション/13:40~14:40

大塚 啓志郎さん (㈱ライツ社 代表取締役)、仲村渠 まりこさん (㈱花鞠 代表取締役) のトークを通し て創業のヒントや情報などを提供します。

創業ミニセミナー/14:50~16:00

中小企業診断士 志水 功行さん (志水M&Lパートナーズ 代表) が、創業に必要な知識や情報、ノウハウ 等について講義を行います。

創業サロン/14:50~17:00

金融機関や支援機関から創業支援の情報を幅広く紹介します。中小企業診断士による個別相談も可能です。

申し込み 問い合わせ先 兵庫県信用保証協会 経営支援室 支援統括課

TEL: 078-393-3920

2月10日(木)までに当協会ホームページからお申し込みください。 ※トップページのバナーをクリックすると申し込みフォームに移ります



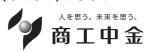




「できる」ことより、 「やりたい」ことが、 世の中を変える。 100年以上、焼酎に向き合いつづけてきた蔵元が、ウイスキーの 新しい境地を切り拓く。鹿児島県の小正醸造はいま、自分たちの 伝統と可能性を見つめ直し、世界へ挑もうとしています。私たち 商工中金は、中小企業1社1社のそのつよい情熱に寄り添います。 1つ1つの事業に、時間をかけて深く向き合い、確かな成果へ。 「やりたい」から始まるすべてのビジネスは、きっとつよい。 中小企業のその挑戦を、支えつづける。

◎ 商工中金のソリューション・メニュー | 海外展開支援 | 新事業進出支援 | 成長分野進出支援 | 生産性向上支援 |

〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111 TEL:078(391)7541 〒670-0015 姫路市総社本町111 TEL:079(223)8431 尼崎支店 〒660-0892 尼崎市東難波町5-19-8 TEL:06(6481)7501

















令和4年元旦

広告

兵庫県手延素麵協同組合

井 上 猛

〒679-4167 たつの市龍野町富永219番地の2 TEL 0791-62-0826 FAX 0791-62-3838

兵庫県信用組合

土 肥 貴 弘

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3丁目4番17号 TEL 078-391-6025 FAX 078-330-4020

川重協力工場協同組合

四ツ井 泰 彦

〒650-8670 神戸市中央区東川崎町3丁目1番1号 川重構内 TEL 078-681-5171 FAX 078-681-5173

西宮管工事業協同組合

馬場俊一

〒662-0917 西宮市与古道町1番10号 TEL 0798-35-2552 FAX 0798-26-7865

兵庫県屋外広告美術 協同組合

北川静夫

〒651-0084 神戸市中央区磯辺通1丁目1-18-601号 カサベラ国際プラザビル6階 TEL 078-261-9217 FAX 078-261-9219

日本ケミカルシューズ 工業組合

新井康夫

〒653-0037 神戸市長田区大橋町3丁目1番13号 TEL 078-641-2525 FAX 078-641-2529

兵庫県鍍金工業組合

高 橋 宏 忠

〒670-0947 姫路市北条1080-2 フジコー株式会社内 TEL 079-288-6353 FAX 079-288-6366

協同組合 アイ・エイチ・アイ相生協力会

江 見 重 人

〒678-0041 相生市相生5292番地 株式会社III相生事業所内 TEL 0791-22-5610 FAX 0791-22-1422

神戸個人タクシー事業 協同組合

前野博司

〒652-0852 神戸市兵庫区御崎本町3丁目2番5号 TEL 078-651-2239 FAX 078-671-9071

兵庫県紙器段ボール箱 工業組合

樋口雄

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地5丁目1-7 古湊ダイヤハイツ701号 TEL 078-341-2991 FAX 078-341-3038

兵庫県電気工事工業組合

向山和義

〒652-0852 神戸市兵庫区御崎本町2丁目9番7号 TEL 078-671-3903 FAX 078-671-2370

兵庫県自動車車体整備 協同組合

中島 浩

| 〒651-2137 | 神戸市西区玉津町出合134番地 | TEL 078-921-5820 FAX 078-921-5830

協同組合尼崎工業会

堀 田 茂 行

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目6番68号 尼崎市中小企業センター6階 TEL 06-6401-1074 FAX 06-6401-1419

兵庫県板金工業組合

池垣五雄

〒650-0004 神戸市中央区中山手通6丁目3番7号 TEL 078-341-3377 FAX 078-341-3731

兵庫県遊技業協同組合

平山龍一

T050-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目3番11号 兵庫県遊技会館 TEL 078-351-2371 FAX 078-351-5018

協同組合 神戸船用品センター

門脇嘉弘

〒650-0046 神戸市中央区港島中町2丁目2番1 TEL 078-302-2755 FAX 078-302-2756

加古川卸団地協同組合

大 辻 利 弘

〒675-0012 加古川市野口町野口687番地の70 TEL 079-425-0010 FAX 079-425-1775

兵庫県電設資材卸業 協同組合

小 林 義 昭

〒652-0833 神戸市兵庫区島上町1丁目4番18号 TEL 078-939-4807 FAX 078-939-4853

日本シューズ産業 協同組合

中村吉則

〒653-0038 神戸市長田区若松町4丁目4番1号 アスタクエスタ南棟502 TEL 078-642-3314 FAX 078-642-3313

協同組合 東西運輸サービス

古 林 良 啓

〒670-0965 姫路市東延末1丁目1番地 TEL 079-223-6000 FAX 079-288-9333

兵庫県環境事業商工組合

森本武司

〒650-0016 神戸市中央区橘通4丁目2-6 セントラルハイツ神戸橘通203号 TEL 078-351-6890 FAX 078-351-6895

荒木基弘

〒651-2228 神戸市西区見津が丘2丁目3番地4 TEL 078-998-2511 FAX 078-998-2355

協同組合 兵庫県保険鍼灸師会

藤 岡 東洋雄

〒661-0976 尼崎市潮江2丁目17番31号 TEL 06-6470-3812・3813 FAX 06-6470-3814

淡路瓦工業組合

濱 口 健 一

〒656-0332 南あわじ市湊134 TEL 0799-38-0570 FAX 0799-37-2030

図書斡旋のお知らせ(

『中小企業組合必携 2021-2022』(全国中小企業団体中央会著)、『中小企業組合理事百科第2版』(清水透著)、『儲かる仕組みを創りだすイノベーションマトリックス活用法』(折原浩著)の購入申し込みを受け付けております。



【申し込み締切日】 令和4年1月25日(火)

※締切日前に品切れとなる場合もございます。お早めにお申し込みください。



筆耕業東山書院

夏川寛美

〒673-0868 明石市東山町3773番地の143 TEL 078-913-6704 FAX 078-913-6704



(順不同)



広告

"ひょうご"の中小企業を補償でサポート!



ひょうご共済

兵庫県共済協同組合

WEBサイトにて各種補償制度をご紹介しています。

ひょうご共済

検索、

神戸市中央区下山手通6-3-28 兵庫県中央労働ヤンター 4F TEL078-361-8080

ISO9001認証取得・外国人技能実習生受入事業(ベトナム・中国・タイ・フィリピン・その他) 特定技能外国人支援事業



情報ベンチャー協同組合

代表理事 菱

〒655-0852 神戸市垂水区名谷町春日手2279-1 TEL 078 (796) 3610 FAX 078 (796) 3620



おかげさまで10周年

兵庫社労士協同組合

西本恭子

がんばろう!のりこえよう!

~今こそ多様な働き方の実現へ~

神戸市中央区下山手通7丁目10番4号(兵庫県社会保険労務士会館内) TEL: 078 (335) 8894 FAX: 078 (360) 4919

動く! つなぐ! むすぶ!

兵庫県中小企業団体中央会

孝 中 村 会 長

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 TEL 078 (331) 2045 FAX 078 (331) 2095

めざせ! 1組合 1組合士 ~組合のあしたを拓く組合十~



兵庫県中小企業組合十協会

夫 俊 会 長 川

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 兵庫県中小企業団体中央会内 TEL 078 (331) 2045 FAX 078 (331) 2095

~組合運営の要となる事務局機能の 強化と相互に緊密な連絡を目指す!~

兵庫県中小企業組合事務局協議会

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 兵庫県中小企業団体中央会内 TEL 078 (331) 2045 FAX 078 (331) 2095



Hyogo-United **Business Association**

兵庫県中小企業青年中央会 (Hyogo-UBA)

会 長

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 兵庫県中小企業団体中央会内 TEL 078 (331) 2045 FAX 078 (331) 2095

中小企業のための

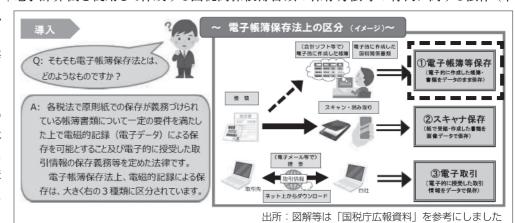
税務レポート

電子帳簿保存法が改正されました

税理士法人コモンズ 代表社員 税理士 坂本

経済社会のデジタル化を踏まえ、経理の電子化による生産性の向上、記帳水準の向上等に資するため、令和3年 度の税制改正において、「電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律(平

成10年法律第25号。以 下「電子帳簿保存法 | と いいます。)」の改正等 が行われ(令和4年1月 1日施行)、帳簿書類を 電子的に保存する際の 手続等について、抜本 的な見直しがなされまし た。ここでは、電子帳簿 等保存に関する改正に ついて説明いたします。



【電子帳簿等保存(区分①)に関する改正事項】

【 1 税務署長の事前承認制度が廃止されました。

これまで、電子的に作成した国税関係帳簿を電磁的記録により保存する場合には、事前に税務署長の承認が必要 でしたが、事業者の事務負担を軽減するため、事前承認は不要とされました(電子的に作成した国税関係書類を電 磁的記録により保存する場合についても同様です)。

(令和4年1月1日以後に備付けを開始する国税関係帳簿又は保存を行う国税関係書類について適用)

「2 優良な電子帳簿に係る過少申告加算税の軽減措置が整備されました。

一定の国税関係帳簿について優良な電子帳簿の要件を満たして電磁的記録による備付け及び保存を行い、本措 置の適用を受ける旨等を記載した届出書をあらかじめ所轄税務署長に提出している保存義務者について、その国税 関係帳簿(優良な電子帳簿)に記録された事項に関し申告漏れがあった場合には、その申告漏れに課される過少申 告加算税が5%軽減される措置が整備されました(申告漏れについて、隠蔽し、又は仮装された事実がある場合に は、本措置の適用はありません)。

(令和4年1月1日以後に法定申告期限が到来する国税について適用)

「3 最低限の要件を満たす電子帳簿についても、電磁的記録による保存等が可能となりました。

正規の簿記の原則 (一般的には複式簿記) に従って記録されるものに限られます。

(令和4年1月1日以後に備付けを開始する国税関係帳簿について適用)

【まとめ】

インボイス制度の下では、税法の要件を充足する請求書 の交付・保存や、仕入税額控除の要件を満たす一定の帳 簿・適格請求書の保存が必要となります。これら大量の帳 簿書類をペーパーレスで保存するには、今回の電子帳簿保 存法の改正(令和4年1月1日施行)内容を正しく理解する 必要があります。

また、協同組合でも、「働き方改革 | や「デジタルトランス フォーメーション を背景に帳簿書類の電子化が徐々に進 んでいますが、今回の改正により、より多くの協同組合で帳 簿及び帳票類の電子化への取り組みが進んでいくものと考 えられています。

税理士法人コモンズ 代表社員 税理士 坂本 健一

【経歴】

●大阪府立大学大学院経済学研究科修了

●阪奈信用金庫(現:大阪シティ信用金庫) に勤務

坂本 健一

融資業務を6年間担当し中小企業金融について学ぶ

●税理士事務所にて実務を習得

●2010年 税理士法人コモンズの代表社員に就任